

生涯学習 がんばっています!

初めて参加する講座でハーバリウム作りを体験した女性。幼児体操教室を通して、子供の成長を感じた女性。

今回は生涯学習講座の「アレンジフラワー教室」と「幼児体操教室」に参加された方の声を紹介します。

アレンジフラワー 〜ハーバリウムを作ろう〜に参加して

なかしま 中島 美幸さん

今回、友人に誘われて初めて講座に参加させて頂きました。ハーバリウムという言葉は聞いた事はありませんでしたが、実際にはどんなものなのか詳しくは分からず、当日先生の説明を聞いてハーバリウムとはポトルの中にプリザーブドフラワーやドライフラワーなどを入れてオイルに浸して保存したものということを知りました。お店などで見かけた事はありませんでしたが、一から作ってみると結構難しく中に入れる材料や色づかいやレイアウトなど悩みました。私は子供と参加したのでどんなものが作りたいか聞いてみると、「クリスマスがいい!」と言ったので先生にアドバイスしてもらいながら、クリスマスっぽくなる材料、色を選びました。小さいものや長いものを組み合わせながら作っていきましたがオイルを入れると中に入れた材料が浮いてきてしまうので、それも考えながら作っていくのは難しかったです。でき上ってみるととてもかわいくて、子供たちも目を輝かせていました。他のデザインも作ってみたいのでまた機会があれば参加したいです。



一緒に楽しむ時間

こつか 小塚 裕加さん

とにかく動き回ることが好き、そして私自身が出不精という事もあり習い事という理由を作ることで一日でも多く体を動かす機会になればと思い申し込みました。

初めの方は紙を折ったりフラフープを使ったり、回を重ねることに跳び箱にのる・鉄棒にぶら下がるなど先生が用意されるものに毎回、目をキラキラとさせ取り組む姿を見るのが出来ました。出来た時の嬉しそうな「みて」という表情が子供の自信に繋がっているなど感じました。日常では褒めることよりも注意したり叱る事が多い中で、子供のやる事を一緒に楽しんで褒めようと意識する時間でもありました。ストレッチなど同じことを繰り返すことで見ているだけだったのが徐々に先生を見て一緒に体を動かしてみたり話を聞く姿勢、順番を待つという子供にとつての我慢するというのも少しではありますが意識できるようになったのではと思います。また、やりたい気持ちがある中でやめるという事が最初は子供からしたら嫌なことではなかったのが「あと一回」の言葉を伝えると少しずつ理解してくれてその一回を楽しんでやるようになってきました。成長したなあと感じました。



親子共々毎週の楽しみの一つとして参加する事が出来ました。

ぼくとスポ少

かわむら 河村 知真さん

キッズレポート

ぼくが入っているスポ少、野球は休みの日に活動しています。野球の楽しいところは、チーム全員で、一つのことに集中して力いっぱいがんばるところです。アウトをとった時や打った時も楽しいけど、みんなでつないで一点をとれた時のうれしさは、ハンパないです。

試合の時は、はじめてのチームだとなかなかとわくわくしてきます。戦ったことのあるチームはどんな戦いになるかなと考えるながら試合に挑みます。練習の成果を出せるようにがんばっています。

練習は、ノックをうけたり、想定練習などしています。試合でミスを取り返さないようにがんばっています。チームやお父さんたちは、野球のことをたくさん知っていて、わかりやすく教えてくれます。

イチロー選手は、「調子が悪いときほど全力でプレーすることが大事です。」と言っています。苦しい時ほどがんばる姿にあらわれます。ぼくもそれを忘れず、十四人で野球をがんばっています。

